



保護者のみなさま

令和3年9月28日

大阪市立市岡小学校  
校長 中谷 和博

新型コロナウイルス感染症に関する情報について  
(参考：厚生労働省ホームページ、港区保健福祉センター「疫学調査について」)

1. 新型コロナウイルス感染症にはどのように感染するのか。

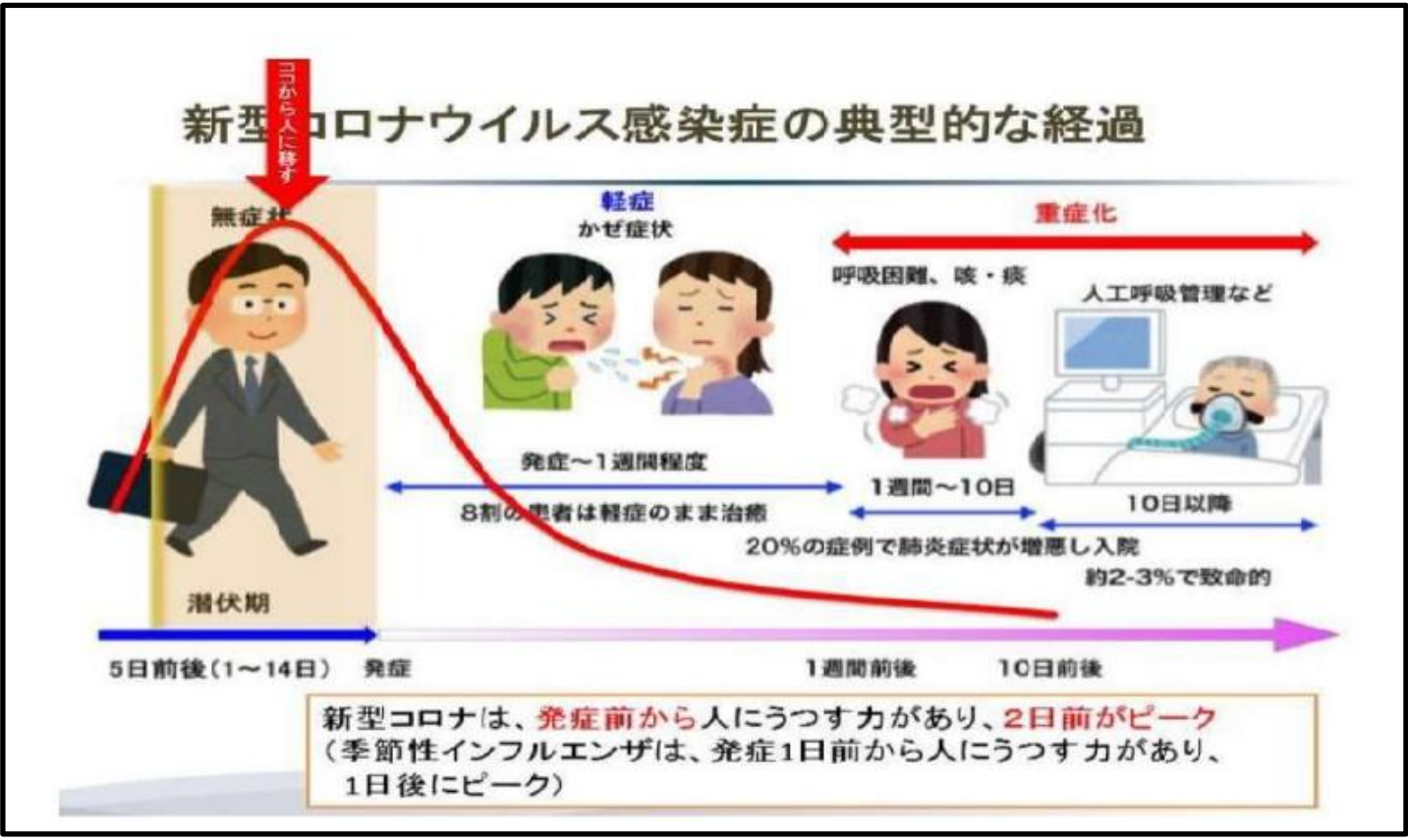
一般的には飛沫感染、接触感染で感染します。閉鎖した空間で、近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどの症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。

「飛沫感染」：感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染することを言います。

「接触感染」：感染者がくしゃみや咳を手で押さえ、その手で周りの物に触れるとウイルスがつき、他の方がそれを触ってウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ることにより粘膜から感染すること。WHOは、新型コロナウイルスは、プラスチックの表面では最大72時間、ボール紙では最大24時間生存するなどとしています。

2. 新型コロナウイルスに感染した人から、感染する可能性があるのはいつまでか。

新型コロナウイルスでは、発症の2日前から発症後7～10日間程度、他の人に感染させる可能性があるとされています。特に、発症の直前・直後でウイルス排出量が高くなるため、無症状病原体保有者（症状はないが検査が陽性だった者）からも、感染する可能性があります。



お子さん本人や同居のご家族の方に「かぜ」のような症状があれば、すぐにかかりつけのお医者さんにみてもらいましょう。  
また、念のため、お子さんの登校はひかえてください。

- 新型コロナウイルス陽性者となった児童は、発症日から10日間経過し、かつ症状がなくなって72時間経過していたら、登校可能となります。（仮に10日目に症状がなくなったら、その翌日から72時間ようすをみます）
- 新型コロナウイルスの潜伏期間は、1～14日（平均5、6日）です。濃厚接触者と認定された場合、潜伏期間の2週間を待機する期間としています。
- 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させる事例は、全体の2割以下と考えられますが、マスク無しの会話や3密（密閉・密集・密接）が感染拡大リスクとなっています。

じぶんのため、みんなのために徹底しましょう。マスク着用 黙食 手洗い・消毒 日頃の健康